



伊那中央病院
INA CENTRAL HOSPITAL

広報紙

第125号

令和4年6月

はい!! 中央病院です

病院
理念

- ① 地域住民の健康維持に尽力します
- ② 地域社会が求める医療を提供します
- ③ 医療の発展に寄与します

目次

- 新型コロナウイルスの現状について 1
- 新規着任医師紹介 2
- シニアウイルス性肝炎④ 療養費等に関する制度 3
- 外来担当医案内・専門外来 4

新型コロナウイルス感染症対策のため、入館時間の短縮や土日祝日の閉館、面会制限などが行われています。

来院する際は開館時間などを病院ホームページでご確認のうえ、マスクを着用してください。

なお、2021年2月から8:00開館となっています。



新型コロナウイルスの現状について

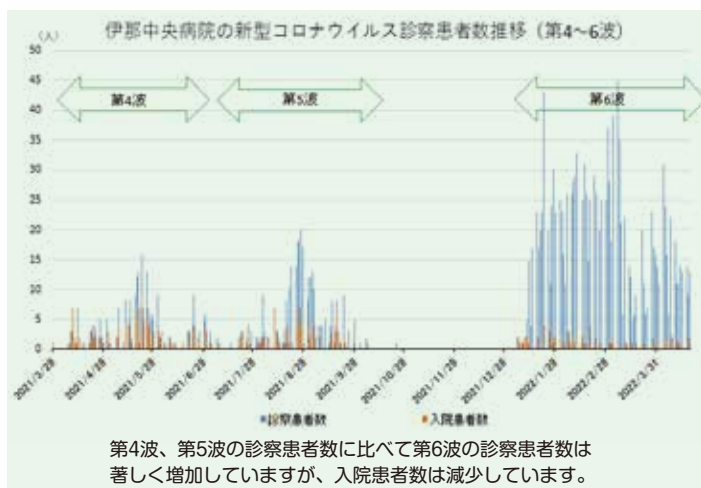
(呼吸器外科部長 高砂 敬一郎)

令和2年初頭から日本は新型コロナウイルスの大きな流行を経験しました。感染された方はもとより、多数の方が少なからず影響を受けたことと思います。今回は令和3年度の状況をお伝えします。

令和3年当初はエビデンス（治療の根拠）が示された治療法はほぼ皆無で、治療は手探りの状態でした。

新型コロナウイルスは従来の風邪症状を引き起こすウイルスと比べて肺炎になりやすいため、当院では5月に最大となる41名の患者さんが入院し、酸素投与や人工呼吸器管理が必要になった患者さんや残念ながらお亡くなりになられた方もいました。

7月からは首都圏を中心にデルタ株とよばれる新たな変異株が出現し、大都市圏では病床が逼迫して医療崩壊の危機が迫っていました。この頃からエビデンスのある治療方法が示され、また中和抗体薬という新薬の登場で、上伊那圏では病床は逼迫していたものの医療崩壊を招くことなく対応することが出来ました。



また2回目のワクチン接種が進んだことにより、重症化する患者さんや感染者数は減少し、10月末から年末まではほぼ収束状態となりました。

しかし、年末～本年初頭よりオミクロン株という新たな変異株があらわれ、その感染力の強さから第5波までには見られなかった勢いで感染者が増加しました。当院の診察も連日20名を超える患者さんに対応しましたが、新たな薬剤の登場やワクチン接種の普及、もともと重症化しにくい可能性が報告されている変異株であったことから、肺炎を起こす患者さんや入院を必要とする患者さんは第4波、5波と比べて減少しています。

(次頁へ続く)

さて、これまでの累計で年代別の感染者（陽性者）は50代までの方が多くなっているなかで、近ごろは10代や10歳未満の小児の感染者が増加しており、また70代以上の高齢者は重症化するリスクが高いということが右の図からも分かります。今後も引き続き、油断せずに注意することが必要です。

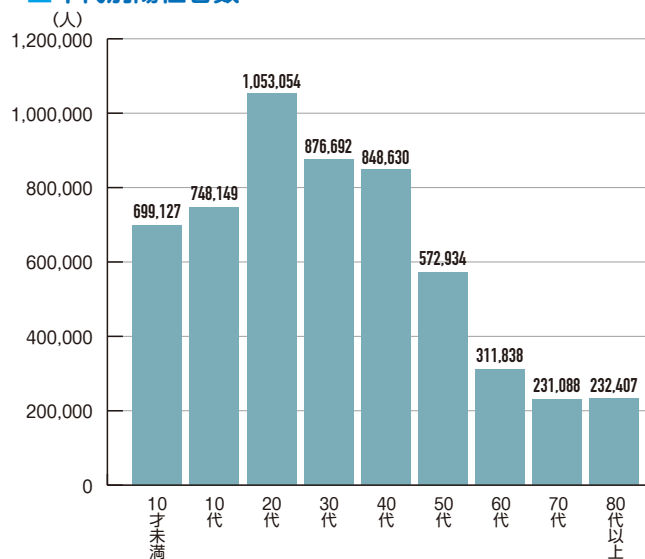
最近では新たなより感染力の強い変異株も確認されていますが、それらに立ち向かう基本はやはり感染対策と早期治療です。当院でも職員の感染者が発生しましたが、適切な感染対策をとることにより院内での職員間の感染や、入院患者さんへの感染等いわゆる院内感染は発生していません。

感染力が強いとされる変異株に対してもマスク着用、手指衛生、密を避けること、黙食は有効な対策です。大切な人を守るために今後もこのような感染対策と、体調不良時には早めに受診することを徹底するようお願いいたします。

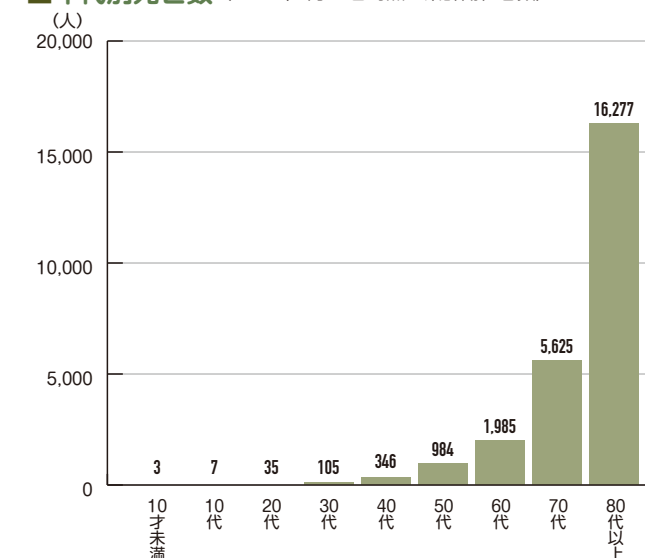


席の向きを一方とし、間隔を空け、ポスターやテーブル上の掲示で黙食や会話時のマスク着用を啓発しています。

■年代別陽性者数 (2022年3月15日時点の累計陽性者数)



■年代別死亡数 (2022年3月15日時点の累計陽性者数)



(厚生労働省 新型コロナウイルス感染症診療の手引き 第7.1版より)

50代より若い年齢の陽性者が多い反面、死亡者は70代以上の高齢者が多いことがわかります。また、10代、10歳未満の陽性者が増加しています。

シリーズウイルス性肝炎④ 療養費等に関する制度

シリーズ4回目の今回は、ウイルス性肝炎に係る検査費用や医療費に対する助成制度等について紹介します。

検査費用に対する助成について

肝炎を重症化させないために、肝炎ウイルス検査で陽性と判定された方は、精密検査を受けましょう。また、肝炎ウイルスによる慢性肝炎・肝硬変・肝がんで療養中の方は、定期検査を受けましょう。検査費用の助成が受けられます。

対象者	初回精密検査	* 1年以内に肝炎ウイルス検査において陽性と判定された方
	定期検査	* 肝炎ウイルスの感染を原因とする慢性肝炎、肝硬変及び肝がんを患っている方（治療後の経過観察を含む）
助成条件	初回精密検査	* 定期的な状況確認の連絡（フォローアップ）を受けることに同意できること
	定期検査	* 定期的な状況確認の連絡（フォローアップ）を受けることに同意できること * B型・C型肝炎ウイルス治療医療費助成の受給者証の交付を受けていないこと
助成回数	初回精密検査	1回
	定期検査	年2回（初回精密検査を含む）



※ 具体的な助成の内容については、伊那保健所 健康づくり支援課（0265-76-6836）にお問い合わせください。

医療費に対する助成について

B型肝炎・C型肝炎の「インターフェロン治療」、B型肝炎の「核酸アナログ製剤治療」、C型肝炎の「インターフェロンを用いない治療」は、月あたり原則1万円（上位所得世帯は2万円）を超える医療費に対する助成が受けられます。医療費助成制度を利用する場合は、保健所に必要書類を提出して受給者証を交付してもらう必要があります。詳しくは、伊那保健所 健康づくり支援課（0265-76-6836）にお問い合わせください。

おわりに

シリーズ4回にわたって「ウイルス性肝炎」について掲載してきました。

肝炎の治療は著しく進歩しており、多くの肝炎は完治できたり進行を抑えたりできるようになってきました。ただし、肝炎を放置していると肝硬変や肝がんに進行することがありますので、早期の検査による発見と治療が大切です。



新規着任医師紹介

4月に着任しました。よろしくお願いいたします。

 脳神経内科 医長 上野 晃弘 (うえの あきひろ)	 麻酔科 医員 松井 周平 (まつい しゅうへい)	 産婦人科 医員 奥原 充香 (おくはら みちか)	 泌尿器科 医員 北原 遼 (きたはら りょう)	 外科 医員 後藤 貴宗 (ごとう たかむね)	 呼吸器外科 医員 井手 祥吾 (いで しょうご)	 循環器内科 医員 井上 未奈美 (いのうえ みなみ)	 整形外科 医員 奥原 大生 (おくはら だいせい)	 呼吸器内科 医員 市川 椋 (いちかわ りょう)	 腎臓内科 医員 池上 千晶 (いけがみ ちあき)	 外科 医員 瀬志本 真帆 (せしもと まほ)	 脳神経外科 医員 村瀬 広夢 (むらせ ひろむ)
 脳神経内科 医員 小林 謙一 (こばやし けんいち)	 形成外科 医員 掛川 恭吾 (かけがわ きょうご)	 研修医 糀谷 淳一郎 (こうじたに じゅんいちろう)	 研修医 飯島 連 (いじま れん)	 研修医 梶原 江里子 (かじわら えりこ)	 研修医 梶原 伸吾 (かじわら しんご)	 研修医 長田 景也 (ながた けいや)	 研修医 橋本 歩実 (はしもと あゆみ)	 研修医 宮入 萌 (みやいり もえ)	 研修医 武川 達哉 (むかわ たつや)	 研修医 岩城 彩瑛 (いわき さえ)	

伊那中央病院 外来担当医案内 ●新患受付(原則) / 8:30~11:30 (2021年2月1日より8:00開館)
●再来受付(原則) / 8:00~11:30※予約なし 8:00~17:00※予約あり

		月	火	水	木	金
受付1	形成外科 新患及び予約のない再診 受付10:30まで	午前 掛川(～10:00) 近藤(小児・予約のみ) (～10:00)	近藤 掛川	金城 掛川	近藤・金城・掛川 (当番制) (～10:00)	金城 掛川 近藤(予約のみ) (～10:30)
	小児科	原 森谷 小川 信大	木下 原 平川	小川 平川 信大	木下 小川 森谷	原 森谷 平川 永春(信大)
受付2	皮膚科 泌尿器科 注 受付10:00まで	福澤・翠川 信大	翠川 上垣内 北原	福澤・翠川 岩田 信大 岩田・信大	福澤 上垣内 北原 上垣内	福澤・翠川 北原 北原
	眼科 注	小島・宮原	小島・宮原	小島・宮原(当番制) (9:00～午前のみ)	小島・宮原	小島・宮原
受付3	内科 注	佐久間 弓田	佐久間 西村	信大 弓田 西村	佐久間 弓田	弓田 西村 加藤 信大(午前)
	呼吸器内科 注	市川	加藤	市川	加藤 神山(午後)	加藤 信大(午前)
	循環器内科 再来予約 午前 午後 新患	小田切 北林 竹内	酒井(1・3・5週) 小田切 井上	酒井・井上 酒井	今村(信大)・酒井 竹内 北林	北林・竹内 小田切 小田切
	心臓血管外科 麻酔科	休診 篠原 小池 原(午前) 樋代(午後) 比佐(午後)	信大(午後) 休診 樋代(午前) 萩原(午前)	休診 休診 比佐(午前) 山岸(午前) 信大(午前) 奥原(午前)	休診 休診 小池 原(午前)	休診 菅尾 樋代(午前) 萩原(午前) 山岸(午前)
受付4	整形外科 注	原(午前) 樋代(午後) 比佐(午後)	信大(午後) 樋代(午前) 萩原(午前)	比佐(午前) 山岸(午前) 信大(午前) 奥原(午前)	小池 原(午前)	樋代(午前) 萩原(午前) 山岸(午前)
	脊椎センター 創傷ケアセンター	休診 山口(靴外来)	萩原	休診 山口(新患) フットケア(看護師)	休診 山口	萩原 フットケア(看護師)
受付6	産科 注	① 原 ②	宮下	黒澤 岩下(1か月健診 9:00～) 岩下 (13:00～15:00)	藤原	鷺見(9:00～) 奥原 奥原:1か月健診 (13:00～15:00)
	婦人科 注	③ 宮下 ④ 奥原(午前)	藤原	原	鷺見(9:00～) 岩下(9:00～15:00)	黒澤
受付7	放射線診断科	細田 前原・松原	細田 前原・松原	細田 前原・松原(午前)	細田 前原	細田 前原・信大(午後)
受付10	脳神経内科 完全予約制	春日 上野(午前)	小林(午前)/樽子(午後) 上野(午後) 清水	池田(午前) リウマチ・膠原病外来 (午後)	春日(午前)/池田(午後) 上野 清水	小林 清水 佐々木 村瀬
	脳神経外科 ① ② ③	村瀬 佐藤 中山 後藤	休診	佐々木 佐藤 福島	本郷(完全予約)	清水 佐々木 村瀬 芳澤
受付11	外消化器外科 ① ② ③	中山 後藤	芳澤 後藤	福島	中山 福島 瀬志本	芳澤
	呼吸器外科 午前 午後	休診	高砂 椎名	井手(～11:00) 休診	椎名 高砂	休診
受付21	消化器内科 注	日原(午前)	丸山 (肝臓専門・予約)(午前)	井上(午前)	丸山 (肝臓専門・予約)(午前)	野沢(午前)
	腎臓内科 注	藤井(文)(午前)	池上(午前)	藤井(一)(午前)	藤井(一)(午前)	休診
受付25	特殊歯科・口腔外科 注	小池・梶原・岡庭	小池・梶原・岡庭	小池・梶原・ 岡庭(午前)	小池・梶原・岡庭	小池・梶原・岡庭
	腫瘍内科 午前 午後 緩和ケア 予約制 耳鼻咽喉科(14:00～) 予約のない受付は16:00まで	黒澤 竹内 休診 信大	竹内 寺田 休診	黒澤 竹内 休診 信大	竹内 寺田 休診 信大	黒澤・竹内ゲノム医療 休診 休診 信大
受付31	放射線治療科	篠田	篠田	篠田	篠田	休診
受付33	美容外科 完全予約制	近藤(11:30～) 金城(午後)・掛川(第3のみ)	岡田(午後)	近藤(11:30～) 信大(午後)	岡田(午後)	近藤(午後) 岡田(12:00～)

注 上記の診療科の新患受診には紹介状が必要です。内科 呼吸器内科 消化器内科 腎臓内科 整形外科 泌尿器科 産婦人科 眼科 特殊歯科・口腔外科 脊椎センター
上記以外の診療科で紹介状を持たずに新患受診する場合は、健康保険法に基づき、初診時選定療養費(5,500円)をご負担いただいております。
※ 診療日程にかかわらず、出張等により休診となる場合があります。休診情報は、院内掲示、病院ホームページまたは電話でご確認ください。

専門外来 ●問い合わせ先:各担当科 要予約		
専門外来	担当科	日割
ペースメーカー外来	循環器内科	第2・第4火・木曜日 (休日の場合は第1・第3火・木曜日)
不整脈外来	循環器内科	第1・第3・第5木曜日
大腸肛門外来	外科	水曜日午前
慢性疾患外来	小児科	月～金曜日
1か月健診	小児科	水曜日午後
股関節脱臼健診(乳児)	整形外科	木曜日午後(初診の場合は14:30までに受付)
助産師 健康・たまご外来 ひよこ外来 産後2週間健診	産婦人科 産婦人科 産婦人科	月～金曜日 月～木曜日 火・木曜日
ストーマ外来	外科	水・木曜日(午前のみ)
禁煙外来	地域医療連携室	第2・第4木曜日午後
セカンドオピニオン外来	地域医療連携室	平日午後
リンパ浮腫外来	形成外科	月～金曜日
インプラント・嚥下外来	特殊歯科・口腔外科	水曜日午後
腎代替療法選択外来	腎臓内科	月～木曜日(不定期)
腹膜透析外来	腎臓内科	月～木曜日(不定期)

病院ホームページ
<https://www.inahp.jp/>



〒396-8555 長野県伊那市小四郎久保1313番地1
☎0265-72-3121 ☎0265-78-2248 E-mail: info@inahp.jp

**患者支援センター内に
「脳卒中相談窓口」を開設しました**

当院での脳卒中加療歴のある患者さんやそのご家族からの
ご相談に看護師や社会福祉士等が対応し、地域におけるリハビ
リテーション、介護、患者支援や保健福祉等の情報を提供いた
します。来院時、またはお電話にて相談予約を受け付けます。

月曜日～金曜日
(休診日を除く)
8時30分～17時15分
TEL:0265-72-3121
(内線:1681)